

メダカラ

中腹足目タカラガイ科

Purpuradusta (Cupinota) gracilis (Gaskoin)

石川県カテゴリー 地域個体群

国カテゴリー なし

選定理由

南方系だが県内各地に広く分布している。

形 態

殻高2cm、殻径1.2cm程。前方にやや細まり、側方は平行的でない。灰褐色の背には褐色のやや帯状になる不規則な斑が、両腹面には褐色のごまふ斑点がある。外套膜は朱色に近い。

国内分布

陸奥湾以南、四国、九州、奄美、沖縄。

県内分布

能登半島各地の砂浜海岸で、打ち上げられた貝殻が観察できる。

生 態

毎年、砂浜に打ち上げられる貝殻は多く、周年生息していると思われるが、生貝の生態は不明である。

生息地の条件

生態が不明なので言及できない。

生存の危機

生態が不明なので言及できない。



写真提供者：坂井恵一

